

Yokohama International Festa

横浜国際フェスタ2009

With ミニ横浜だかしや楽校



報告書

2009年9月5日(土)・6日(日)

横浜国際フェスタ2009組織委員会



©Y150
横浜開港150周年



EXPO'70

独立行政法人日本万国博覧会記念機構

Commemorative Organization for The Japan World Exposition '70



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは
広く社会に役立て
られています。

ごあいさつ

横浜国際フェスタ 2009 は、9月5日（土）、6日（日）の2日間で、昨年を上回る66,000人もの方々にご来場いただくことができました。

フェスタ 2009 は、「横浜開港 150 周年記念イベント」として位置づけられたことから「多文化共生」をテーマの一つとしました。開港以来、外国から大勢の方々が訪れ、現在、実に横浜市民の約 50 人に 1 人は外国籍の方です。会場では、横浜で暮らす在住外国人の現状や課題等についての展示やシンポジウムなど多彩な活動が行われました。

また、フェスタは「環境にやさしいイベント」を目指し、以前から地道にエコの取り組みを行ってききましたが、横浜市が昨年「環境モデル都市」に選定されたことを受け、イベントの中での CO2 削減の取り組みに加え、CO2 排出量の計測やエコに関する様々な企画を実施しました。お陰様で、これらエコの取り組みはご出展いただいた団体の皆様やご来場いただいた皆様にご理解とご協力いただくことができました。

横浜国際フェスタ 2009 は大勢の方々のお力をいただき盛況のうちに終了することができました。関わってくださった皆様に心から感謝を申し上げます。

横浜国際フェスタ 2009 組織委員会
委員長 前田 正子

<Contents>

ごあいさつ	2
結果概要	3
会場／参加団体一覧	4
ワークショップスペース	5
国際交流・国際協カゾーン	6
NGO・NPOスクエア	7
多文化ひろば	8～9
特別企画シンポジウム	9
食販ゾーン	10
エコステーション	11
ミニ横浜だがしや楽校	12
セミナー	13
広報及びパブリシティ	14～17
来場者の声	18
出展団体の声	19
ボランティアの声	20
CO2 削減の取り組みと排出量の計測結果／収支報告	21

横浜国際フェスタ 2009 結果概要

- 日時：2009年9月5日(土)、6日(日) 両日とも午前10時30分～午後5時
- 会場：パシフィコ横浜・展示ホールB及び2階会議室(西区みなとみらい1-1-1)
- 来場者数：66,000人(2日間合計数)
- 参加・協力団体数：279団体／社
- 市民ボランティア数：150人
- 内容：
 - ブース出展(131ブース)：国際交流・協力・在住外国人支援活動紹介(NGO/NPO、行政、国際機関、学校、企業等の活動紹介や物販・食販)
 - 多文化ひろば：
 - ・民族音楽・舞踊等のステージプログラムの実施(17コマ)
 - ・多文化共生に取り組む出展団体等の活動紹介、開港後の横浜や現在の横浜市の多文化共生に関する展示。
 - ・子ども向け英語ゲーム、世界についてのクイズ、ワークショップ等のプログラムの実施。
 - エコゾーン：エコステーションでのゴミの分別回収、エコキャップの回収、リサイクルトレイ・間伐材割り箸の使用と回収、CO2削減に向けての企画、エコに関するワークショップの実施。
 - NGO/NPO スクエア：NGO/NPOに関する情報提供、相談の実施。NGO/NPO ブースツアー、体験ボランティアの実施等。
 - セミナー、ワークショップ(54コマ)：
 - ・国際協力、国際交流、環境に関するセミナー、ワークショップの実施。
 - ミニ横浜だがしや楽校：子どもたちがフェスタでボランティア活動をすることにより獲得したエコマネーを使って、会場内で駄菓子を買えるという企画。
- 主催：「横浜国際フェスタ2009」組織委員会(【構成団体】(特活)横浜NGO連絡会、(財)横浜市国際交流協会、JICA 横浜、横浜市、AOTS 横浜、パシフィコ横浜、(特活)教育支援協会、(社)横浜青年会議所)
- 広告協賛：関東学院大学、神奈川大学、横浜ワールドポーターズ、ランドマークプラザ、コカ・コーラセントラルジャパン(株)、よこはまコスモワールド、富士通(株)神奈川支社、横浜エレベータ(株)、(財)横浜観光コンベンション・ビューロー
- 広報協力：東京急行電鉄(株)、横浜高速鉄道(株)
- 協力：大塚製薬(株)、(株)浜書房、横浜FC、楽天(株)、楽天オークション(株)、(株)ヨコタ東北、明るい社会づくり運動中区協議会、国際ロータリー第2590地区(神奈川東部)・第2830地区(青森)ローターアクト、(特活)Wave よこはま、横浜市立大学 Peace News、南区ジュニアボランティアリーダー、(株)やおきん、横浜市資源循環局西事務所
- 後援：横浜商工会議所、横浜市教育委員会、NHK 横浜放送局、tvk(テレビ神奈川)、FMヨコハマ、神奈川新聞社、朝日新聞横浜総局、読売新聞東京本社横浜支局、毎日新聞横浜市局、産経新聞社横浜総局、日本経済新聞社横浜支局、東京新聞横浜支局、ジャパントイムズ、International Herald Tribune/The Asahi Shimbun、ザ・デイリー・ヨミウリ、横浜市教職員組合、(財)横浜観光コンベンション・ビューロー、(財)横浜開港150周年協会
- 併催イベント：MOTTAINAI フリーマーケット 2009 (ノーベル平和賞受賞者、ワンガリ・マータイさんが提唱し、毎日新聞社、伊藤忠商事などが進める環境キャンペーン「MOTTAINAI キャンペーン」の一環のフリーマーケット)
【主催】MOTTAINAI フリーマーケット 2009 実行委員会

※当フェスタは、自治体総合センターの宝くじ普及広報事業費および独立行政法人日本万国博覧会記念機構の助成金を受けて開催しました。

会場図／参加団体一覧



◆女性・子ども・障害者 (18 団体)

- 183 (社)アムステルダム・インターナショナル日本
- 204 (特活)FHCY アジア障害者パートナーズ
- 184 (社)神奈川県青少年協会
- 178 グローバルファミリーの会
- 206 コポットコ・バングラデシュ
- 205 (特活)JHP・学校をつくる会
- 188 (特活)ソルト・バヤタス
- 179 タイ・エイズ孤児と共に歩む会
- 187 (特活)地球の木
- 202 (財)日本ユニセフ協会 神奈川県支部
- 189 (特活)ネパール・ミカの会
- 180 ハイチの会・セスラ
- 182 (特活)パレスチナ子どものキャンペーン
- 190 (特活)ミランクラブ ジャパン神奈川県支部
- 186 一般財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン
- 185 ユニフェム よこはま
- 203 (財)横浜 YMCA
- 177 ラリグラス・ジャパン

◆フェアトレード (9 団体)

- 175 学生 NGO Resource Network
- 176 生活協同組合コープかながわ
- 174 第3世界ショップ
- 173 (特活)地球市民 ACT かながわ
- 172 (有)ネパ・バザー
- 171 HANDS ON INTERNATIONAL
- 169 VISCO-ビスコ
- 170 LOS ANDES(エクアドル)
- 168 (特活)LoRoSHIP

◆平和・人権・その他 (9 団体)

- 160 アジアの女性と子どもネットワーク
- 164 ALIVE横浜
- 167 ザンジバル柔道基金
- 158 Students for a Free TIBET Japan
- 163 青年海外協力隊神奈川県 OB 会(KOCV)
- 157 てのひら〜人身売買に立ち向かう会
- 159 (特活)ナガサキピーススフィア員の火運動
- 165 日本赤十字社神奈川県支部
- 166 ピースポートセンター横浜

◆開発教育 (9 団体)

- 154 AWPS 学生スタッフチーム
- 201 キラキラを支える会
- 198 国際協力 風の会 東京
- 152 JICA 帰国専門家連絡会かながわ
- 200 スリランカ教育支援会
- 162 ニュー・インターナショナル・ジャパン

- 161 モザンビークの学校を支援する会
- 197 (特活)横浜国際ボランティア協会
- 155 (特活)利他の会

◆農山村開発・衛生医療 (7 団体)

- 153 一般社団法人あいあいネット
- 199 アムダ神奈川県支部
- 149 (特活)WE21ジャパン
- 156 (特活)草の根援助運動
- 150 日本イラク医療支援ネットワーク
- 151 (特活)ピラーンの医療と自立を支える会
- 142 学び舎づくりの会

◆環境 (13 団体)

- 129 (特活)エバーラスティング・ネイチャー
- 126 (特活)環境観察グループあおい。くじら
- 130 (特活)技術協力ネット
- 124 (特活)国連 UNHCR 協会
- 133 (特活)サヘルの森
- 128 生活協同組合パルシステム神奈川県支部
- 127 (特活)ソフトエネルギープロジェクト
- 123 中国内蒙古沙丘・草原緑化研究会
- 132 日本インドネシア NGO ネットワーク
- 122 (特活)日本ハビタット協会
- 125 HAB21イラク研究会
- 131 (特活)ヒマラヤ・ロクタの森
- 121 (特活)ボルネオ保全トラストジャパン

◆異文化交流・多文化共生・在住外国人支援 (20 団体)

- 191 (特活)いきいき健康法普及協会
- 193 外資法の抜本的改正を求める神奈川県キリスト者連絡会
- 135 神奈川県朝鮮学園オモニ会連絡会
- 140 関東学院大学 エソサエティ
- 137 (特活)good!
- 143 (財)三溪園保勝会
- 196 (特活)CFF
- 141 (特活)シニアボランティア経験を活かす会
- 134 (特活)JUNKO Association
- 195 チェコロ
- 194 チベット交流会
- 145 (特活)NICE(日本国際ワークキャンプセンター)
- 138 日本オーストラリアハーブ友好協会
- 192 ハビタット MGU
- 148 (特活)ふれんどじっぷ ASIA
- 144 ベトナム親善協会
- 147 無国籍ネットワーク
- 139 横浜エスベラント会
- 136 横浜パンクパーバー友好委員会
- 146 横浜ムンバイ友好委員会

◆食販 (企業3 社含む 22 団体/社)

- 108 ISGAHE PORKHORI
- 116 インドネシア人家族の会
- 510 (株)エス・ティ・ディ
- 117 NPO 国際交流会 ジェンバ・横浜
- 501 エフェ ケバブ
- 119 神奈川県日本ユーラシア協会
- 113 神奈川県朝鮮学園オモニ会連絡会
- 103 (特活)good!
- 102 クルベ・ダ・バイシャオン
- 118 クントゥル ラテンアメリカ カルチャー プラン
- 106 (特活)CFF
- 104 (特活)ジェン
- 111 (特活)地球市民 ACT かながわ
- 112 (特活)チベット教育福祉基金(ヒマラヤ留学生の会)
- 109 パオパブの会
- 502 (有)PEACE OF NILE
- 105 学び舎づくりの会
- 115 モザンビークの学校を支援する会
- 107 モロッコ好きの会
- 114 横浜コンスタンツァ友好委員会
- 120 ラリグラス・ジャパン
- 101 ワンワールド・ワンビブル協会

◆学校 (5 校)

- 602 神奈川県立磯子高等学校
- 603 捜真女学校中学校部・高等学部 カンボジア委員会
- 604 横浜市立大石小学校
- 605 横浜市立横浜商業高等学校 国際学科
- 601 隼人高等学校 国際学科

◆国際機関 (8 機関)

- 303 アジア太平洋都市間協力ネットワーク(CITYNET)
- 306 AOTS 横浜研修センター
- 302 国際熱帯木材機関(ITTO)
- 301 国際連合食糧農業機関(FAO)日本事務所
- 304 国連大学高等研究所(UNU-IAS)
- 307 JICA 横浜
- 305 WFP 国連世界食糧計画
- 505 (財)横浜市国際交流協会(YOKE)

◆行政機関 (6 機関)

- 402 スリランカ大使館
- 403 ブルネイ・ダルサラーム国大使館
- 401 横浜市環境創造局
- 405 横浜市資源循環局
- 404 横浜市水道局
- 308 横浜市都市経営局国際政策室

◆企業(一般ブース) (4 団体/社)

- 507 ~509 (特活)エコキャップ推進協会
- 506 言語交流研究所 ヒップファミリークラブ
- 504 (財)日本英語検定協会
- 503 ラボ パーティ(ラボ教育センター)

◆セミナーでの参加 (6 団体)

- アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター(IUC)
- (特活)国際交流ハーティ港南台
- (特活)ともに浜をつくる会
- (特活)ニューヒューマニズム・フォーラム・ヨコハマ
- ユニセフ支援市民団体 ふれきしふる
- ラテンアメリカ青少年の会

◆CO2 削減の取り組みコーナー

- 701 東京都大学伊坪研究室

ワークショップスペース

昨年度の環境ワークショップスペースから「環境」という枠を取り払い、環境保護についてのみでなく、多文化理解を促進できるようなプログラムも盛り込みました。内容も、エコキャップ推進協会によるエコキャップ運動についてのセミナーのような大人向けのものから、横浜市立野毛山動物園・横浜市立戸部小学校による紙芝居や e-vo エコチームによる ECO 釣り堀などといった子ども向けのものまで、多岐に渡りました。また、実際に外国の方と触れ合ったり(みんなともだち ～世界のあいさつにチャレンジ～)、物を作ったり(新聞でエコバックをつくらう！など)という体験型プログラムが多かったことも今年度のワークショップスペースの特徴でした。概ねのプログラムで 20～60 名程度の幅広い年代の方が参加しました。



身近な活動が世界につながることを実感
(エコキャップ運動)



いろんな国の言葉で「こんにちは！」
(みんなともだち)



簡単なのに、満足行く出来上がり
(新聞でエコバック)



楽しい遊びやクラフト作りに大喜び
(カンボジアの家)

ワークショップスペース スケジュール

	時間	プログラム内容	主催者団体
9月5日	10:30～12:00	大口台サンシャインキッズ やってみよう！貿易ゲーム	横浜市立大口台小学校
	12:00～13:00	みんなでつくろう！パードコール	青年海外協力隊神奈川県OB会
	13:00～14:00	絶滅の危機にあるカメを守ろう！！ 紙芝居『カメのホウちゃんSOS』	横浜市立野毛山動物園 横浜市立戸部小学校
	14:00～15:00	みんなともだち～世界のあいさつにチャレンジ～	JICA横浜・AOTS横浜研修センター
	15:00～16:00	途上国研修生を通して見た国際協力 - 何を学び、どう現地に活かしたか -	AOTS横浜研修センター
	16:00～17:00	ECO 釣り堀	e-vo(イベント・ボランティア)エコ・チーム
9月6日	11:00～12:00	エコキャップ運動について	(特活)エコキャップ推進協会
	12:00～13:00	みて、さわって、つくって楽しもう カンボジアの家	JICA横浜
	13:00～14:00	新聞でエコバックをつくらう！	横浜市地球温暖化対策事業本部
	14:00～15:00	ネパールに行ってみよう！	シニアボランティア経験を活かす会
	15:00～16:00	新聞でエコバックをつくらう！	横浜市地球温暖化対策事業本部
	16:00～17:00	ECO 釣り堀	e-vo(イベント・ボランティア)エコ・チーム

国際協力・国際交流ゾーン

国際協力・国際交流ゾーンには、NGO/NPO、国際機関、学校、行政、企業等が出展しました。来場者が活動の話を聞いている姿や各国・地域の手工芸品やフェアトレード品を熱心に見たり、買い物をしている様子が見られました。

一般向けと子ども向けの体験ボランティアや NGO/NPO ツアーも昨年より多くの団体が受け入れてくださり、団体にも好評でした。特に子どもボランティアの元気な声での呼び込みやチラシ配布は来場者の方々を団体につなぐ大きな役割を担っていたようです。



来場者でにぎわう国際協力・国際交流ゾーン

↓ NGO/NPO ツアーで団体の話を聞く



↓ 国際機関 や 小学校も 出展→



↓ ブースにはカラフルな手工芸品がいっぱい



↓ 行政ブースでは人気キャラクターも登場



* **体験ボランティア**:原則として一般は1時間～2時間、子どもは 30 分を目安に出展団体のブースでボランティア体験をする企画。活動に参加するきっかけづくりになることを目指し実施しました。

* **NGO/NPO ツアー**:一般向けツアーでは、活動分野別に4～6団体をまわり、各団体の活動についての説明を受けます。関心のある分野での活動を実施している複数団体の話を聞くことができる企画として実施しました。子ども向けは分野を限定せず、さまざまな分野で活動している NGO/NPO があることを知ってもらうことを目的として実施しました。

◆インフォメーション

入口正面に総合インフォメーションを設置しました。NGO/NPO に関する問い合わせを受ける窓口としても大活躍。体験ボランティアや NGO/NPO ツアーの受付も兼ね、子どもたちの受け入れなどに大忙しでした。



◆情報コーナー

イベント・スタディツアー、会員・ボランティア募集、環境・多文化共生、セミナー広報のチラシを掲示し、関心を持った来場者が熱心に見ていました。隣には NGO 相談のコーナーや、みんなの夢をポストイットに書いて貼ってもらう巨大イーボ君のパネルも設置されました。

* 幸せで平和な地球を子どもたちに残すこと * 世界中に友だちをつくる * 毎日笑って過ごすこと！ * 外国で日本語の先生になる！ * 自分に素直に生きたい 笑っていたい * 戦争のない平和な世界で、人々が心身共に健康で幸福でいられる社会にしていきたい。 * フェアトレードで世界の人の笑顔を作りたい。 * 誰にも負けない何かを見つけたい * 世界中を旅したいな ~ * 世界中の人を Happy にしたい！
.....



NGO・ボランティア相談



情報コーナーにも多くの熱心な来場者が



イーボ君には夢がいっぱい！

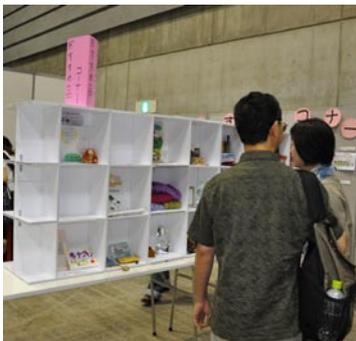
◆すぺーす SANVASI

今年も会場内の一角にミニ・ワークショップ & セミナースペースとして設置されました。活動分野別の出展団体の交流の場を設け、多くの団体が忙しい中集まってくださいました。恒例となった主催者企画の「きっかけはスタディツアー！」やフェアトレード・多文化共生企画も定着してきたようです。今年は国際協カイベントボランティア e-vo のオリジナルワークショップも実施されました。



◆おすすめ品コーナー

希望団体のおすすめ品を入口脇に一堂に展示しました。来場された方が興味を持ってブースを訪ねている様子も見えました。



団体の一押し商品が並ぶおすすめ品コーナー

すぺーす SANVASI スケジュール

■9月5日(土)

■9月6日(日)

内容	時間	内容
NGO/NPO の活動を知ろう！【1】 ～環境～	11:00- 11:40	NGO/NPO の活動を知ろう！【5】 ～女性・子ども・障害者～
NGO/NPO の活動を知ろう！【2】 ～異文化交流・多文化共生・在住外国人支援・語学教室～	11:50- 12:30	間伐材の丸太切りとバードコール作成ワークショップ♪ ★参加費 250 円
NGO/NPO の活動を知ろう！【3】 ～農漁村開発・衛生医療・開発教育・緊急支援～	12:40- 13:20	きっかけはスタディツアー
“言葉”から見る世界とのつながり ～外来語アレコレ～	13:45- 14:15	フェアトレード・トーク 紅茶、スパイス、コーヒーを巡る旅 in ネパール (丑久保完二氏/小熊千里氏)
考えよう 一つのまちと多文化	14:30- 15:20	世界の小学生の 1 日
フェアトレードを食べよう！！	15:30- 16:20	音で伝える災害情報 外国人はどうするの？
NGO/NPO の活動を知ろう！【4】 平和・人権・フェアトレード・その他～	16:30- 17:00	

★体験コーナー

様々なプログラムを通して、いろいろな国の文化や言葉を体験することができました。

体験コーナープログラム
民族衣装を着てみよう(有料)
ビーズで世界の国旗バッチをつくろう(有料)
中国の切り絵をつくろう
竹でおもちゃをつくろう
世界のボードゲームで遊ぼう
世界の絵本読み聞かせ



英語、中国語、韓国語、ロシア語など様々な国の絵本がありました。



下絵に沿ってハサミで切るときれいな模様になる



民族衣装の着付けは大人にも子どもにも大人気

★多文化ステージ

さまざまな国の民族舞踊や楽器の演奏で国際色豊かなステージとなり、また来場者が参加できるプログラムもあり、異文化を体験することができました。

なお、オープニングセレモニーでは、途上国支援の趣旨で横浜FC代表取締役会長の奥寺氏よりユニフォームの贈呈がありました。



横浜FC奥寺氏よりユニフォームの贈呈

9/5 (土)	10:10~10:55	オープニングセレモニー
	11:00~11:30	『バンブーダンス』捜真女学校カンボジア委員会
	11:40~12:10	『タイ舞踊』横浜タイダンスクラブ
	12:20~12:40	『いろいろな国の人に聞く! ヨコハマ』e-vo(イベントボランティア)
	12:50~13:20	『インドネシア民族舞踊』インドネシア人家族の会
	13:30~13:50	『ベリーダンス』YOKO 舞踊団ベリーダンサーズ
	14:00~14:30	『放課後イングリッシュ体験授業』(特活)教育支援協会
	14:40~15:20	『スリランカ舞踊と歌』スリランカ教育支援会
	15:30~15:50	『ベリーダンス』YOKO 舞踊団ベリーダンサーズ
9/6 (日)	16:00~16:30	『ブラジリアンダンス Axé(アシェー)』 Clube da Paixão(クルベ・ダ・パイシャオン)
	11:00~11:30	『越劇(中国の女性による伝統舞踊)』張 涛(ちょう とう)
	11:40~12:20	『竹のガムラン演奏とバリ舞踊』バスンダリ&ダルマカンティ
	12:30~13:10	『アルパ(パラグアイのハーブ)演奏』アルパスタジオソニーサ
	13:20~13:50	『タイ舞踊』マーライ
	14:00~14:30	『放課後イングリッシュ体験授業』(特活)教育支援協会
	14:45~15:45	『よこはまチャリティオークション・ハマオク』 (特活)横浜NGO連絡会/楽天オークション(株)/楽天(株)
	16:00~16:30	『カポエイラ(ブラジルの格闘技)』アバダ・カポエイラ横浜
	16:40~17:00	『グランド・フィナーレ』



アルパ(パラグアイのハーブ)演奏



カポエイラ(ブラジルの格闘技)の演技

★王国旅行ゲーム

来場した子どもたちに外国のことばに親しんでもらおうというゲームです。多文化ひろば内の王国(ブース)を巡り、各王国にいる王様や女王様に英語で質問をし、英語で答えを聞き出します。

「王国旅行ゲーム」に参加する子どもたちは途絶えることなく、2日間で約 720 人がこのゲームを通して英会話の体験を楽しんでいました。



★展示コーナー&多文化共生に関する情報提供ブース



多文化ひろばの一角では、開港後、国際都市として発展した横浜の歴史や市内の多文化共生の現状と取り組みなどについて展示を行いました。この展示コーナーと連動して同ひろば内に多文化共生に関する情報提供を行うブースも設置しました。



特別企画シンポジウム「横浜の多文化共生について考える」

多文化な背景を持つパネリストを交え、「横浜の多文化共生」の現状や課題、これからのあり方などについて、参加者とともに検討しました。

終了後の参加者アンケートでは、「今後、多文化共生について地域でできることを行っていきたい。」、「横浜の多文化共生の現状についてもっと知りたい。」、「これからも継続して開催してほしい。」など、積極的なコメントをいただきました。

- ◆実施日:9月6日(日)
- ◆主催: 横浜国際フェスタ2009 組織委員会
- ◆参加者: 50人
- ◆プログラム概要

【第1部】(14:00-15:40)

・趣旨説明: ファシリテーター 塩原 良和さん
(慶應義塾大学法学部准教授)

・パネリストからの報告:

王 暁雁さん(YOKE 情報相談コーナースタッフ)

小菅 真人さん(横浜国立大学4年生)

張 恵珠さん(在日本朝鮮青年同盟神奈川県本部)

・パネルディスカッション

【第2部】(15:50-16:30)

・グループ別討議(下記テーマごとにグループに分かれて討議)

① 外国生まれの子どもたちの教育について～学校・家庭・行政の役割～

② 外国人市民の「声」をきくためにわたしたちができること

③ オールドカマーの文化・アイデンティティを尊重し、受容する社会にしていけるためにはどうすべきか

④ 多文化共生社会を目指すために「日本人」としてできること

【全体まとめ】(16:30-17:00)



グループ別討議での熱心な意見交換の様子

食販ゾーン

毎年、来場者に一番人気のある食販ゾーン。今年も多くのメニューがブースに並び、来場者を楽しませてくれました。人気の料理には来場者の長い列も。出展したさまざまな国の料理や飲み物、フェアトレード食品でその国の文化や習慣を来場者に伝え、出展団体と来場者とのコミュニケーションも生まれました。



インドネシアの牛肉カレー

世界の料理



韓国料理



ポリビアの岩塩を使ったカレーライス



タイラーメン



ペルーのソーセージ

エコステーション

来場者が持ち寄ったゴミの分別や食販で使われたリサイクルトレー、リユースカップの回収を行いました。今年も例年と同じく「だがしや楽校」からの子どもボランティアが活躍しました。また、今年は「ストップおんだん館」の協力を得てワークショップを行ったり、来場者に「エコ宣言」を書いていただくなど、環境について来場者にアピールすることができました。



エコ・ステーション全景

横浜市の分別方法に従い回収作業をしました。



子どもボランティアが一生涯活動してくれました



ワークショップ「未来は変えられる」

昔と現在の写真を比べながら環境が破壊されている様子を見て、このままいったら地球環境はどうなるか…を推測します。



ワークショップ「エコのタネを見つけよう」

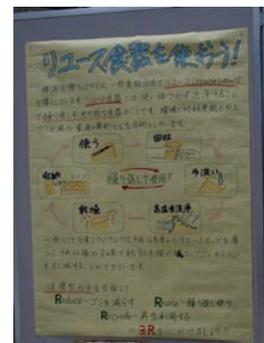
家のどこでエネルギーが多く使われているか、改めて知ることができました。



来場者に私のエコ宣言を書いてもらいました。



エコステーション案内垂れ幕



リユーストレーについての掲示物

ミニ横浜だがしや楽校

駄菓子屋を中心にして存在していた子どもたちの自由で自主的な遊びの空間—それを復活させようとしているのが全国で行われている「だがしや楽校」です。横浜では、子どもたちのボランティア活動を推奨し、親や学校の先生以外の大人たちと関わる機会を作ろうと活動を行っています。知らない大人と関わることが、難しくなってしまった現代ですが、いろいろな人から褒められたり指導を受けたりすることで子どもたちの社会力が育っていきます。

今年も昨年同様、たくさん子どもたちが国際フェスタに出展したブースの手伝いやチラシ配りなどを体験しました。不安気な子どもたちがお仕事体験を通して徐々に自信をつけていく様子が各所から報告されました。また、受け入れてくださった大人からも子どもとの交流を楽しめたと報告があり、子どもは黙って見守っているだけで成長していくものだと実感された方も多かったようです。今年も多く子どもたちにとって貴重な体験を提供することができました。

だがしや楽校運営責任者: 特定非営利活動法人 教育支援協会
ボランティア体験をした子どもたち: 2 日間で延べ 1,500 名
当日大人スタッフ: 2 日間で延べ 70 名



エコマネー “カバゴン”

だがしや楽校の流れ…

- ① 当日遊びに来た子どもたちは「ボランティア紹介所」に来てお仕事を紹介してもらいます。
- ② 引き受けてくれるお店の人の指示に従い 30 分間お仕事。
- ③ 「エコマネー引換所」で仕事の報告をしてエコマネー(お駄賃)をもらいます。
- ④ 駄菓子屋で稼いだエコマネーでお買い物。



だがしや楽校受付



ボランティア登録所



お仕事の注意を聞いていざ出発。



お仕事中!



ピラ配りのお仕事



仕事の報告をしてエコマネーをもらいます。



駄菓子屋でお買い物

本事業は（フェスタは）「みんなで育てるハマの子ども」ネットワーク協議会アイデアサポート事業として実施しました。

セミナー

2階の会議室4室で各主催団体がワークショップや講演会、活動報告などを開催しました。場所が分かりにくい、遠いなどの意見が多く聞かれましたが、約370名の参加がありました。

また、コンコースの一部で、報道写真誌「DAYS JAPAN」の優秀賞を獲得した作品の展示を行いました。



DAYS JAPAN 写真展



セミナー風景

セミナー・スケジュール

■9月5日(土)

会場名	E201	E202	E205	E206
12:00 12:50	*	*	「ラオス スタディーツアー報告会」 ユニセフ支援市民団体 ふれきしぶる	*
13:00 13:50	外登法の抜本的改正を求める神奈川キリスト者連絡会 「在住外国人教育生活相談センター・信愛塾の場合」	「私たちの学校とカンボジアの関わり」 捜真女学校中等部・高等部(カンボジア委員会)	「平和を伝えるワークショップ」 (財)横浜 YMCA	「中国内モンゴルの沙漠化の実態と対策」 中国内モンゴ沙丘・草原緑化研究会
14:00 14:50	シリーズ～森・人・くらし～ 「初体験!島国インドネシアの山の暮らし」 一般社団法人あいあいネット 14:15～15:40	「世界の飢餓とWFP国連世界食糧計画」 WFP国連世界食糧計画	「日本研究などの専門職のための上級日本語教育とは～上級日本語教育機関、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの紹介～」 アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	「子どもたちに音楽を～カンボジアにおける音楽教育支援～」(特活) JHP・学校をつくる会
15:00 15:50		「ネパールの人身売買と少女売買春をなくすために」★有料:500円 ラリグラス・ジャパン	*	「多文化共生への旅」 (社)アムネスティ・インターナショナル日本
16:00 16:50	「メコン川イルカと観光について」 HAB2 1イルカ研究会	「里浜づくり150」 (特活)とともに浜をつくる会	「オランウータンの吊り橋を架けた!・・・ボルネオでの生物多様性保全活動」(特活)ボルネオ保全トラストジャパン	

■9月6日(日)

会場名	E201	E202	E205	E206
11:00 11:50	*	*	「グローバル・アイデンティティ～「思いやり」を考える」 (特活)ニューヒューマニズム・フォーラム・ヨコハマ	*
12:00 12:50	*	*		「私の好きな日本、変えてほしい日本」 JICA 帰国専門家連絡会 かながわ
13:00 13:50	「A LIFE OF Workcamps～ひとりひとりが主役、国際ボランティア～」 (特活)NICE(日本国際ワークキャンプセンター)	「林業っておもしろい!～青年海外協力隊での体験と、山での仕事を選んだ理由～」青年海外協力隊神奈川県OB会(KOCV)	「タイ・出会う旅～国際ボランティア in タイ報告会」 (財)横浜 YMCA	「え!そんな国あるの?」 シニアボランティア経験を活かす会
14:00 14:50	「ラテンアメリカの茶文化紹介【お茶とお菓子付き】」 ★有料:300円(資料代など) ラテンアメリカ青少年の会	「援助について考える(国際協力入門講座「援助」について考えよう～あなたならどうしますか?～)」★有料:200円 (特活)草の根援助運動	横浜開港150周年記念イベント「横浜国際フェスタ」 特別企画シンポジウム 「横浜の多文化共生について考える」 横浜国際フェスタ2009組織委員会	「フィリピンにDVシェルターと図書館を焼き鳥で建設しました」 (特活)国際交流ハーティ港南台
15:00 15:50	「開発がもたらす光と影～テレビのために人身売買された少女たち」★有料:300円(資料代など)	「モンゴル 育林・生態系再生プロジェクト」 東アジア環境協働行動よこはま		「子どもたちに音楽を～カンボジアにおける音楽教育支援～」(特活) JHP・学校をつくる会
16:00 16:50	「のひら～人身売買に立ち向かう会」	「空爆から8カ月…パレスチナガザの戦争は終わっていない!」(特活)パレスチナ子どものキャンペーン		「ストラテジックにチベット支援」 Students for Free TIBET Japan

広報およびパブリシティ

団体募集		
募集チラシ	区役所、地区センター、図書館等で配布	4月～
情報誌	ヨークピア	4月号
WEB	横浜国際フェスタ2009 NGO/NPO出展情報【Z便】	2月～
	(財)横浜市国際交流協会ML	2月
	ハマっち！SNS	3月～
	横浜国際フェスタ2009ホームページ	3月下旬～
	(財)横浜市国際交流協会ホームページ	4月～
	横浜市の広報印刷物ホームページ	4/1～4/24
	市民国際プラザ 国際協力情報掲示板	4/9～

ボランティア募集		
募集チラシ	区役所、地区センター、図書館等で配布	2/1～9/6
情報誌	ヨークピア (e-vo募集第Ⅰ期)	2月号、3月号
	Naka Ward Town News	4/1号
	ヨークピア (e-vo募集第Ⅱ期)	5月号、6月号
WEB	横浜国際フェスタ2009ホームページ	2月～
	(財)横浜市国際交流協会ホームページ	2月～
	(特活)横浜NGO連絡会ホームページ	2月～
	横浜市の広報印刷物ホームページ	2/4～
	横浜国際フェスタ2009 NGO/NPO出展情報【Z便】	2/11～
	ハマっち！SNS	3月～
	(財)横浜市国際交流協会ML	4月
新聞	神奈川新聞「バザール」「情報ストリート」	3月4日

イベント告知 <公式ホームページ http://yokohama-festa.org/ >			
記者発表	横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者	8月18日	
	国際機関等月間行事予定9月(国際政策課)	8月25日	
新聞	Y150新聞 第4号 2009年夏 11面	6月	
	Indonesia Times(インドネシア タイムス)	7月 vol.4	
	広報よこはま 市版 はま情報	8月号	
	神奈川新聞 朝刊	8月20日	
	朝日新聞 夕刊5面 beライフスタイル	8月27日	
	高知新聞 15面 イベント情報	8月28日	
	東京新聞 朝刊22面(横浜) インフォメーション	8月30日	
	産経新聞 朝刊27面(神奈川)	9月1日	
	北海道新聞 朝刊 全道遅版首都圏催し	9月3日	
	日本経済新聞 神奈川面インフォメーション	9月3日	
	神奈川新聞 朝刊13面「バザール」	9月4日	
	朝日小学生新聞	9/6以降	
		協同通信社の主要掲載紙(秋田さきがけ、山形新聞、福島民報、茨城新聞、西日本新聞、南日本新聞など)	適宜
	情報誌等	横浜開港150周年公式ガイドブック	4月～
「みんなで育てるハマの子ども」情報紙 いくはま		6月号 Vol.15	
『PACIFICO』コンベンションニュースvol.45(7・8・9月号)		7/15発行	
たねまるマップvol.3		7/17～	
ヨークピア・横浜国際フェスタ増刊号		7月	
kkベストセラーズ『一人』増刊横浜号		7月	
国際人流		7月 第266号	
ヨークピア		7月号、8月号、10月号	
JICAロード・よこはま		7月号No.27	
Naka Ward Town News		8/1号	
SSインフォメーション沿線情報新聞		8/27 第124号	
情報誌ばど 101関内・南区エリア もじこうスクエア		8/28号No.1047	
国際人流		8月 第267号	
yokohama echo、よこはま 横浜(各国語版)		8月号	
月間リサイクルデザイン		8月号No.179号	
横浜市民活動支援センター「はません新聞」		8月号	
BERRY magazine (Vol.22)		9月号8/20発行	
HOT PEPPER横浜(ホットペッパー)	9月号8/25配布		
L&Lインフォメーション沿線情報新聞	9/3 第172号		
Newアーバン インフォメーション沿線情報新聞	9/3 第240号		
横浜ウォーカー	9/15号9/1発売		
月刊E&C『見本市・展示会フラッシュ!』	9月号		
HOTほっとTOKYU 東急沿線イベントカレンダー	9月号(No.352)		
AERA English with Herald Tribune/Asahi	10月号8/23発行		
テレビ・ラジオ	横浜ケーブルテレビジョンYCV文字情報番組「イベント情報」	8/24～9/4	
	イツ・コミュニケーションズ 週末のお出かけ情報	9月3日	
	イツ・コミュニケーションズ イベント情報(文字情報)	9月4日	
	青葉区コミュニティFMラジオ局「FM Salus」TRIPTRIP	9月5日	
	テレビ神奈川 tvkニュース	9月6日	
	Fm よこはま	9/6放送	

イベント告知		
WEB	国際協力/国際交流イベント・ボランティア「e-voゆめだより」	2/22～
	特定非営利活動法人 横浜NGO連絡会 ホームページ	2月～
	横浜国際フェスタ2009 公式ホームページ	2月～
	ハマっち！SNS	3月～
	(財)横浜市国際交流協会 公式ホームページ	4月～
	Yahoo! JAPAN ニュース 地域横浜(カナコロ)	6/5～
	「開国博Y150」公式サイト マザーポートイベントカレンダー	6月～
	横浜市の広報印刷物ホームページ	7/6～9/6
	JICA横浜 ホームページ イベント情報	7/9～
	横浜開港150周年公式ポータルサイト 市民でつくるY150イベントナビ	7/14～
	(財)横浜市国際交流協会ML	7月～
	東京リサイクル運動市民の会 ホームページ	7月～
	パシフィック横浜ホームページ イベントカレンダー	7月～
	STEP英検-日本英語検定協会-ホームページ	8/6～
	全国地域観光情報センター「全国旅そうだん」今月のイベント	8/6～
	EICネット 環境イベント情報-NICE	8/7～
	Sony Style Japan PetaMap	8/14～
	かながわ地球市民メールマガジン[KIF NEWS]	8/14発行
	伊藤忠商事株式会社 HP ニュースリリース	8/20～
	横浜MM21公式ウェブサイト イベント情報 トピック欄	8/27～9/4
	JRおでかけネット おでかけ情報	8/30～
	産経ニュース 地方(神奈川)	8/31～
	ボランティアライブ.jp NPO多文化共生センター東京新着情報	8/31～
	横浜三溪園 ホームページ	8/31～
	(独)日本万国博覧会記念機構ホームページ	8月～
	M.M.luxury みなとみらいカレンダー	8月～
	ウェブサイト「アースナビ」協同通信(首都圏イベント情報)	8月～
	教育支援協会神奈川支部 ホームページ	8月～
	相鉄沿線情報サイト「相鉄style」イベント情報	8月～
	旅うらら.com イベント情報	8月～
	横浜市民活動支援センター イベントカレンダー	8月～
	HOTほっとTOKYU 東急沿線イベントカレンダー HP	8月～
	JRえきねっと「旅どきnet」横浜・鎌倉の観光・イベント情報	8月～
Sea Maile 田園都市沿線・宮前区の情報サイト 宮崎台通信	8月～	
Yahoo! JAPAN 地域情報	8月～	
YCVB コンベンションニュース	8月～	
オリコムクス 神奈川県のおまつり・イベントカレンダー2009	8月～	
総合イベント情報サイト ことさが	8月～	
横浜市観光情報公式サイト 横浜情報イベントカレンダー	8月～	
横浜のイベントをエコにするネットワークHPエコイベント情報	8月～	
月間リサイクルデザイン ホームページ	8月号No.179号	
横浜ウォーカー 公式ホームページ	9/1号	
地球の歩き方「特派員ブログ」旅のロコミ	9/2～	
横浜市観光情報サイト「横浜のたより」	9/2第262号	
ヨコハマ経済新聞ヘッドラインニュース(web)	9/4～	
NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボblog(ヨコハマ経済新聞)	9/4～	
楽天市場 横浜のイベント	9/4～	
Enjoy! YOKOHAMA-横浜ブログ	9/5～	
media jam(メディア ジャム) News	9/5～	
カナコロニュース(神奈川新聞web)	9/5～	
じゃらん観光ガイド 横浜の観光	9/6～	
横浜FCオフィシャルブログ 横浜FCホームタウンブログ	9/7～	
横浜市環境創造局HP 横浜市の化学物質対策	9/17～	
CHILD RESEARCH NET(インターネット上の「子ども学」研究所)JICA横浜	9月	
他、出展団体等ホームページ等	随時	

当日及び事後取材		
新聞	神奈川新聞	9/5取材
	朝日新聞	9/5取材
	読売新聞	9/6取材
	朝日小学生新聞	9/6取材
テレビ	テレビ神奈川 tvk	9/6取材
	青葉区コミュニティFMラジオ局「FM Salus」TRIPTRIP	9/5取材
	FMよこはま	9/5取材

告知ポスター・チラシ、当日プログラム、セミナー・ワークショップ案内チラシ		
チラシ	A4カラー両面 25,000部	事前web掲載
	市内区役所、地区センター、図書館、小中高校、大学、他	
ポスター	B3カラー 1,500部	事前web掲載
	市内区役所、地区センター、大学、東京急行電鉄(株)、横浜高速鉄道(株)、他	
プログラム	A3カラージャバラ折り 30,000部	事前web掲載
	Y150会場等で事前配布、当日会場配布	
セミナー	A4両面 2,000部	事前web掲載
チラシ		当日会場配布
多言語チラシ	A4-1色刷り6言語別(①やさしい日本語 ②英語 ③中国語④ハングル ⑤スペイン語 ⑥ポルトガル語)／100部／事前web掲載、当日会場配布	

広報およびパブリシティ



ポスター(B3片面)



チラシ(A4 両面)



多言語チラシ~6言語別 (A4 両面)
(やさしい日本語英語、英語、中国語、スペイン語、ハンブル、ポルトガル語)



当日プログラム (A3 ジャバラ折、両面)



会場内案内看板(W150cmH150cm)



屋外立看板(大)(W210cmH150cm)



会場入口上吊看板 (W540cmH90cm)



ステージ看板(W540cmH90cm)



屋外立看板(小) (W90cmH180cm)



動く歩道 横断幕(W950cmH100cm)

国際協力/国際交流イベント・ボランティア募集 横浜NGO連絡会は、①7月4～20日「開国博Y150」横浜NGO連絡会ブース(ズラシア隣接地)②同25・26日「港南台国際協力まつり2009」(港南台駅前・港南台テント村)③9月5・6日「横浜国際フェスタ2009」(パシフィコ横浜)で、活動できる15歳以上のボランティアスタッフを募集。複数参加可。4チーム(「NGO/NPO」=広報・セミナー運営など、「エコ」=環境問題アピールなど、「アミューズメント」=ステージ運営など、「子ども」=小・中学生対象企画の運営など)に分かれて活動する。規定の申込書に記入して郵送か、<http://ynn-ngo.org>から申し込む。説明会・登録・チーム配属を経て活動開始。☎045(662)6350。

神奈川新聞 3/4(水)

NPO・NGO

◆横浜国際フェスタ
9月5日(土)、6日(日)、朝10時半～夜5時、横浜市西区みなとみらい1丁目のパシフィコ横浜 展示ホールB(みなとみらい駅)。世界の様々な文化にふれながら、国際交流や国際協力について知るイベント。国内外のNPO・NGOなど100以上の団体が

がブースを並べ、支援国の食品・フェアトレード商品の販売や活動報告などを行う。支援国の音楽・舞踊が楽しめるステージや子ども向けのボランティア体験企画、フリーマーケットも。☎事務局(045・222・1174)。

朝日新聞 8/27(木)

★横浜国際フェスタ2009 with ミニ横浜だがしや楽校 9月5・6日、朝10時30分～17時、横浜市西区みなとみらい1、パシフィコ横浜(みなとみらい線みなとみらい駅)。世界の料理や民族舞踊などを通して、横浜で暮らすさまざまな国の人たちの思いや、国際交流・国際協力活動について知る。フリーマーケットあり。入場無料。問い合わせは横浜国際フェスタ事務局 ☎045(222)1174。

東京新聞 8/30(日)

横浜国際フェスタ2009

世界を知ると横浜が見える!

世界のこととECOのことを知ろう!横浜市内や東京周辺で国際交流活動を行っている団体や企業、グループを紹介し、市民に国際協力交流への理解と参加を呼び掛ける「横浜国際フェスタ2009」(主催・横浜国際フェスタ2009組織委員会)が9月5日(土)と6日(日)の2日間、横浜西区みなとみらい1-1-1パシフィコ横浜・展示ホールと2階会議室で行われる。入場無料。約250団体に参加・協力。2日間で延べ約65000人の来場者が見込まれている。

テーマは二つ。一つは「多文化共生都市・横浜」。開港150周年を迎え、近代日本の国際交流の原点である横浜開港が多文化社会に果たした役割などを紹介するとともに、横浜の発展に貢献してきた外国人の文化や思いなどを知り、今後の多文化共生のまちづくりについて来場者と一緒に考える。もう一つは「脱地球温暖化」。地球規模の課題である地球温暖化。2008年の前回に引き続き、フェスタ全体でCO2削減に取り組む。

期間中、国際的な活動の様子やエコ対策を紹介するコーナーやセミナーのほか、フリーマーケットや世界の料理の販売、世界の民族舞踊などが行われる。また会場内で小学生がボランティアに参加するともらえる「エコマネー」で駄菓子を買ったり、世界の言葉やゲームが楽しめるイベントなど大人から子どもまで楽しめるプログラムが用意されている。

【問い合わせ】(財)横浜市国際交流協会(YOKE)内 横浜国際フェスタ2009事務局 ☎045-222-1174

Y150 新聞 第4号 2009 夏

9/5(土) 横浜国際フェスタ2009
～9/6(日) パシフィコ横浜展示ホールB

横浜国際フェスタ2009事務局
045-222-1174

たねまるのマップ vol.3 イベントカレンダー

みなとみらい

～横浜開港150周年記念イベント～
横浜国際フェスタ2009

民族舞踊やゲーム、国際協力・交流のセミナーや料理などを通して世界のことを知り、同時にエコについても考える。「MOTTAINAIフリーマーケット」も同時開催。

■日程/9月5日(土)・6日(日) 10:30～17:00 入場無料
■場所//パシフィコ横浜 展示ホールB(みなとみらい駅 徒歩5分)
■お問い合わせ//045-222-1174 横浜国際フェスタ2009事務局
<http://yokohama-festa.org/>

HOT ほとと TOKYOU9 月号

多文化を楽しめるイベント開催

国際交流・協力について知ることができるイベント「横浜国際フェスタ2009」が5と6の両日、パシフィコ横浜・展示ホールB(横浜市西区)で開催される。

横浜市には現在、約8万人の外国籍の人が暮らしている。国際都市として、多文化との共生について考えようというのが今イベントの目的。6日午後2時からは多文化共生をテーマに、慶応大学の塩原良和・法学部准教授らをパネリストに迎え、シンポジウムが行われる。

各国の民族音楽、舞踊ステージがあり、5日はパンパーダンス、ベリーダンス、ブラジリアンダンスなどが、6日はガムラン&バリダンス、タイ舞踊などが披露される。世界の料理も楽しめる。両日も午前10時半～午後5時、入場無料。

産経新聞 9/1(火)

国際貢献活動理解を
横浜「うまで」NGOなどフェスタ

国際交流や国際支援などに取り組むボランティア団体や、海外での活動の経験者、国際機関関係者など、多岐にわたるNGOや市民団体の代表者が、多岐にわたるブースで、多岐にわたる活動の様子や、国際貢献の重要性などを紹介する。また、多文化共生をテーマにした「エコマネー」で駄菓子を買ったり、世界の言葉やゲームが楽しめるイベントなど大人から子どもまで楽しめるプログラムが用意されている。

【問い合わせ】(財)横浜市国際交流協会(YOKE)内 横浜国際フェスタ2009事務局 ☎045-222-1174

神奈川新聞 9/6(日)

イベント

【横浜国際フェスタ2009～世界のこと・ECOのことを知ろう!～】
世界をもっと身近に感じることができ、エコについて遊びながら学べるイベント。世界の音楽・民族舞踊、世界の料理などを楽しめます。写真・子どもボランティアのエコマネーを駄菓子に交換中

【日時】9/5(土)・6日(日)10時半～17時【会場】パシフィコ横浜 展示ホールB【交通】みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩5分
【料金】入場無料 ☎横浜国際フェスタ2009事務局 045-222-1174
<http://yokohama-festa.org/>

ぼど 8/20 関内・南区版号

◆横浜国際フェスタ
国際交流・協力活動の紹介、民芸品販売ほか。9月5日(土)・6日(日)10時30分～17時。パシフィコ横浜(MM線みなとみらい駅下車)で ☎国際交流協会(☎222-1174 ☎222-1187)

広報よこはま平成21年8月号
市版はま情報

横浜国際フェスタ2009 with ミニ横浜だがしや楽校 5・6日午前10時半～午後5時、パシフィコ横浜展示ホールB(みなとみらい駅徒歩5分)。入場無料。「多文化共生」「脱地球温暖化」をテーマに横浜市内・周辺地域に活動拠点を置く国際交流・国際協力・在住外国人支援などのボランティア団体、国際機関、学校、行政、企業などの活動の取り組みを紹介。5日のオープニングは奥寺康彦さんによる「横浜FCによるユニフォーム贈呈式」、インドネシア舞踊。両日もセミナー・ワークショップ、民族舞踊や音楽のステージ、よこはま国際協力チャリティオークション・ハマオク、体験ボランティアなど、大人も子どもも楽しめるイベント多数。横浜国際フェスタ2009事務局 ☎045(222)1174。

神奈川新聞 9/4(金)

世界の異文化に触れよう
横浜国際フェスタ2009

国際協力等の活動を行うNGO・NPOが集まるイベント「横浜国際フェスタ2009」が、今年もパシフィコ横浜で開催される。ブースでの活動紹介のほか、世界の料理や民芸品の販売が行われ、ステージでは各国の音楽や踊り等を披露。開港150周年を迎えた横浜で、異国の文化に触れてみよう。多文化体験や共生についてのセミナーやシンポジウムも予定され、海外ボランティア活動の紹介などが行われる。会場内で「MOTTAINAIフリーマーケット」も同時開催。

【日時】9月5日(土)、6日(日)午前10時30分～午後5時【場所】パシフィコ横浜展示ホールB(横浜市西区みなとみらい1-1-1)【入場料】無料【問い合わせ先】横浜国際フェスタ2009事務局 ☎045-222-1174【URL】<http://yokohama-festa.org/>

AERA English with
HeraldTribune/Asahi
i2009 OCTOBER

エコイベント情報

横浜国際フェスタ2009
国際交流・協力、在住外国人支援に取り組む様々な団体の活動紹介

日時: 9月5日(土)～6日(日)10:00～17:00
会場: パシフィコ横浜展示ホールB及び2階会議室

問い合わせ: (財)横浜市国際交流協会事務局
TEL 045-222-1174

月間リサイクルデザイン
8月号No.179号



世界の文化を楽しもう！9/5(土)・6(日)、横浜国際フェスタ2009開催

世界の味が大会合!

9/5(土)・6(日)、パシフィコ横浜に世界の文化が集結。音楽、民族舞踊、グルメなど子供から大人まで楽しめる国際交流のイベントが開催される。グルメゾーンでは、各国のカレーや珍しいスイーツ、肉料理を味わう。入場無料から気軽に遊びに行こう。

9月5日(土)・6日(日)
・パシフィコ横浜展示ホールB

横浜国際フェスタ2009
会場:パシフィコ横浜 展示ホールB 横浜西区みなとみらい1-1-1
045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)
10:30-17:00
入場無料
045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)より徒歩5分、045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)より徒歩15分
<http://yokohama-festa.org/>

横浜ウォーカー2009No.19(9/1号)

これを機会にエコについて考えましょ

横浜国際フェスタ2009

9月5日(土)・6日(日)
・パシフィコ横浜展示ホールB

国際交流・国際協力の情報や体験が盛りだくさんの「横浜国際フェスタ」。100以上の出演団体による活動紹介やセミナー、各国の料理、フェアトレードグッズの販売など実に充実の内容。出展数300店という大規模な「MOTTAINAIフリーマーケット2009」には、ぜひ立ち寄って!

10:30-17:00 ※みなとみらい線「みなとみらい」から徒歩約3分、またはJR・市営地下鉄ブルーライン「桜木町」から徒歩約12分
045-222-1174 / 横浜国際フェスタ2009事務局

HOT PEPPER 横浜 9月号

YOKE Yokohama Association for International Communications and Exchanges

Information Corner

A Commemorative Event of the 150th Anniversary of the Opening of Yokohama Port
Yokohama International Festa 2009
~ Festival for enjoying the world ~

Date and Time: Sep. 5 (Sat.) and 6 (Sun.), 10:30 a.m. ~ 5:00 p.m.
Venue: Exhibition Hall B, Pacifico Yokohama
Access: 5-min. walk from Minatomirai Sta. (Minatomirai Line) or 15-min. walk from Sakuragicho Sta. (JR Line or Yokohama City Subway)

Events:

- World music, dancing and games
- Explanation of international exchange and cooperative activities at NGOs/NPOs' booths and seminars
- Sale of fair trade products and world folk-craft items, international foods
- To make the events as environment-friendly as possible, you are encouraged to bring your own chopsticks, cups and trays!

Concurrent Event: MOTTAINAI Flea Market 2009 (about 600 stalls in two days)
* A "MOTTAINAI" station will be set up to collect unwanted items including clothing, books, CDs and DVDs. Please bring as many things as you can.
Inquiries: Secretariat of the Yokohama International Festa 2009
Tel: 222-1174. **URL:** <http://yokohama-festa.org/>

Naka Ward Town News August1,2009

「みんなで育てるハマの子ども」ネットワーク協議会 アイデアサポート事業

～ワクワク地球みらい～

9月5日(土)・6日(日) 10時30分～17時 パシフィコ横浜展示ホールB 「横浜国際フェスタ2009」 & 「MOTTAINAIフリーマーケット2009」with ミニ横浜だかしや楽校!

～開港150周年記念イベント～
「横浜国際フェスタ2009」

＜テーマ＞「多文化共生都市 横浜」「脱・地球温暖化」

- 世界の料理や民芸品、フェアトレードグッズの販売
- 横浜の多文化共生についてのシンポジウム
- いろいろな国の文化や遊びを体験するコーナー
- 世界のこぼれゲーム
- 在住外国人の現状についての展示
- いろいろな国際協力・国際交流の活動を知ろう!
- エコなイベント目指してフェスタはCO2削減!

問合せ: 045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)

「ミニ横浜だかしや楽校」

●「だかしや楽校」とは、子どもをとりまく地域のおとなのネットワークを再構築するためのイベントです。
●横浜のプログラムは、子どもたちにお手体験を通して、「知らない大人」と触れ合うことで子どもたちの社会性を育てることが目的です。

「MOTTAINAI もったいないフリーマーケット2009」

●「MOTTAINAI」がテーマのフリーマーケット
●MOTTAINAIキッズフリーマーケット(子どもたちだけで売り買いを学ぶことで、地球環境と次世代を考えたろう)
●MOTTAINAIステーション(古着・古本・天ぷら油・CD・DVDなどの資源回収、リサイクル) ※収益の一部は、緑地活動「グリーンベルト運動」や「アフガニスタンの学校建設」などに寄付されます。

問合せ: 03-3384-3636(東京リサイクル運動市民の会)

いくはま vol.15JUNE

横浜開港150周年記念イベント
横浜国際フェスタ2009
入場無料

9/5(土)・6(日) 会場:パシフィコ横浜

古より海外との交流が盛んな横浜。横浜国際フェスタも、そんな国際交流・横浜ならではのイベントで、今年も横浜開港150周年記念イベントとして9/5(土)・6(日)、パシフィコ横浜で開催されます。

世界の音楽や民族舞踊、世界の料理、フェアトレードグッズや民芸品の販売、ミニ横浜だかしや楽校、さまざまな国の文化や遊びを体験するコーナー、在住外国人の現状についての展示、いろいろな国際協力・国際交流の活動を知ろう!、エコなイベントを目指してフェスタはCO2削減!

問合せ: 045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局) <http://yokohama-festa.org/>

L&L インフォメーション 9/3(木)第 72号

みなとみらい

パシフィコ横浜 展示ホールB

「横浜国際フェスタ2009」～横浜開港150周年記念イベント～

9/5(土)・6(日)

国際協力・交流などに取り組み、NGO/NPO、学校、行政、企業などの活動を市民に紹介するフェスタ。世界の料理・民芸品の販売や子どもたちが「仕事体験」でゲットしたエコな商品で、駄菓子と交換できるコーナーなど、楽しみながら学ぶ企画満載。

045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)
045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)より徒歩5分、045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)より徒歩15分

BERRY magazine9月号 Vol.22

September

5(土) ●横浜国際フェスタ2009(～9月6日)
045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局)

6(日)

7(月) 世界各国的音楽や料理、民芸品などを通して国際交流を体験。セミナーなども開催。会場:パシフィコ横浜 展示ホールB 料金:入場無料

8(火)

9(水)

10(木)

「一個人」8月号臨時増刊号 開港150周年横浜を旅する

横浜国際フェスタ2009

国際交流・国際協力の情報や体験が盛りだくさんの「横浜国際フェスタ」。100以上の出演団体による活動紹介やセミナー、各国の料理、フェアトレードグッズの販売など実に充実の内容。出展数300店という大規模な「MOTTAINAIフリーマーケット2009」には、ぜひ立ち寄って!

9月5日(土)・6日(日) 10:30-17:00
会場:パシフィコ横浜 展示ホールB
交通:MM線みなとみらい線「みなとみらい」から徒歩約3分、またはJR・市営地下鉄ブルーライン「桜木町」から徒歩約12分

問合せ: 045-222-1174(横浜国際フェスタ2009事務局) <http://www.trx.jp>

9月5日・6日
「横浜国際フェスタ2009」が開催されました!

「多文化共生」をテーマとした今年のフェスタでは、開港以来さまざまな地域の人々と歩んできた横浜の歴史と発展を振り返りつつ、世界につながる未来への展望を共有しました。会場には2日間で6万6000人もの人が訪れました!

JICAブースのテーマは「学校」と「教育」。親しみやすい展示や体験を通して、開港150年の偉大な事業を支え続けることに感じてもらいました。特に目を引いたのが、世界3カ国の学校の様子や一目でわかる精巧なジオラマに、大人も子どもも大興奮!気候や風土、生活習慣に合わせてさまざまなスタイルの学校があることを、楽しみながら学びました。

ワークショップベースでは、アフリカ・アジア・中東の8カ国から来日したJICA研修員との交流企画やクラフト作りを通して、カボクンへの理解を深める企画を実施。子どもたちの笑い声が会場にこだました!

横浜国際フェスタ2009事務局
045-222-1174 <http://www.trx.jp>

2009.9.5(土)～9.6(日)

おとな子どもも楽しめる盛りだくさんフェスタ!
横浜国際フェスタ2009
～世界のこと・ECOのことを知ろう!～

世界の音楽・民族舞踊・世界のことばゲーム/NPO・NGOの活動紹介/世界の料理・フェアトレードや民芸品販売/ミニだかしや楽校(ボランティア体験で駄菓子ゲット)/これからの横浜の多文化共生について考えるシンポジウム/開港後の歴史や在住外国人の現状についての展示/ECO企画など

開催場所 **パシフィコ横浜 展示ホールB**

日時 9月5・6日(土・日) 10:30-17:00 入場無料
場所 パシフィコ横浜 展示ホールBにて
(みなとみらい線 みなとみらい駅・徒歩5分、JR/市営地下鉄線 桜木町駅・徒歩15分)
問合せ 横浜国際フェスタ2009事務局 TEL 045-222-1174
<http://yokohama-festa.org/>
(併催の「MOTTAINAIフリーマーケット2009」は東京リサイクル運動市民の会 TEL 03-3384-3636 <http://www.trx.jp/>)

国際人流 (財団法人入管協会発行) 8/1 通巻代 267号

JICA ロードよこはま No.28oct. 2009

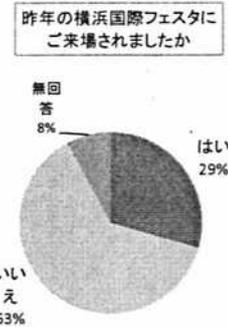
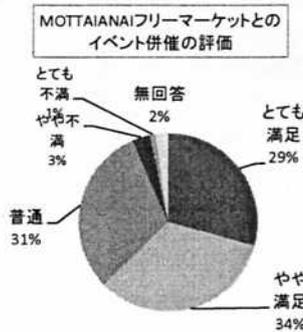
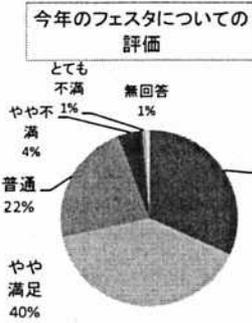
Indonesia times vol.4 July

調査方法：9月25日・9月6日に出口で来場者に記入してもらい、その場で回収。

回答数：929人

■全体評価について

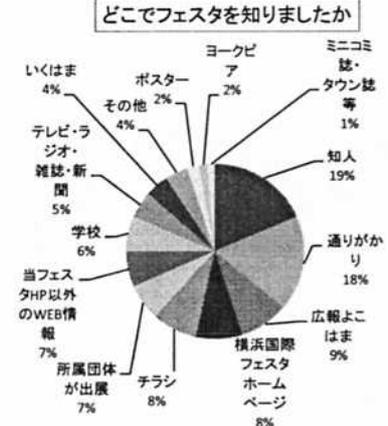
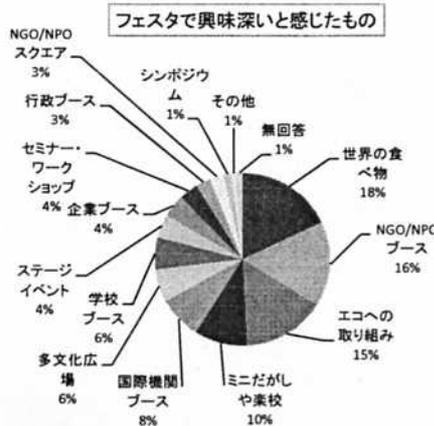
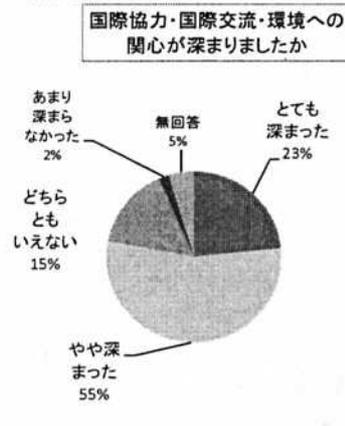
72%の方が国際フェスタについて「とても満足」または「やや満足」とし、「MOTTAINAIフリーマーケットとの併催」に関しても63%の方が「とても満足」または「やや満足」と答えている。「昨年のフェスタに来場したか」の問いに対し、「はい」は約3割。ただし、6割の「いいえ」と回答した来場者の中には「一昨年には来場した」と回答した来場者たちも含まれているため、リピーター率は3割を越えると思われる。



■フェスタの内容と効果について

フェスタを通して「国際交流・国際協力・環境への関心が深まったか」の問いに対し約8割の方が「とても深まった」または「やや深まった」と答えた。

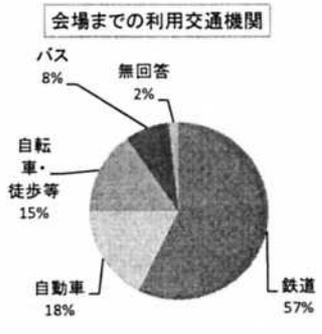
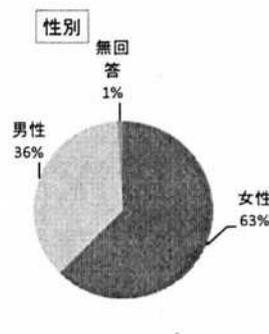
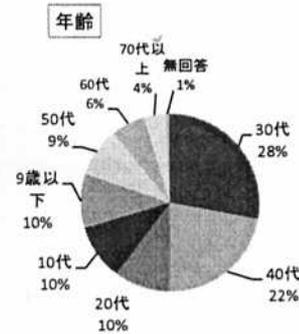
具体的に興味深いと感じた内容については、毎年人気の「世界の食べ物」が第1位(18%)、「NGO/NPOブース」が第2位(16%)、「エコの取り組み」(15%)、「だしが楽校」(10%)と続いた。「NGO/NPOブース」は昨年より5ポイントアップとなった。NGO/NPOの活動やその展示内容に関心を持って来場者が増加したことは一つの成果と言える。「エコの取り組み」については、食販でリサイクルトレーを使用したこと、来場者自身がリサイクルトレーの汚れたフィルムをはがしてトレーを返却したこと、ゴミ分別を行ったこと等を通してエコへの意識が高まったというコメントも多かった。また、第3位の「ミニだしが楽校」については、参加した子どもたちの他、大人の来場者からもよい企画だったとの評価を得た。



■来場者情報について

フェスタをどこで知ったかについては、第1位は昨年同様で「知人」(19%)、第2位は「通りがかり」で、昨年より7ポイント上がり18%であった。フェスタ当日、パシフィコ内の他ホールでも開港150周年関連イベント等が行われており、複数のイベントを楽しもうとする人たちが賑わったことが反映された結果であろう。年齢的には、30代が28%、40代が22%で両者併せて半数を占めた。性別では、昨年同様女性が過半数を占めたが、毎年3割に満たない男性来場者の割合が今回は4割に迫るアップ率となった。来場者の居住地は「横浜市内」が例年通り7割を越えたが、東京や他県を含む横浜市の居住者の割合もそれぞれ少しずつアップした。

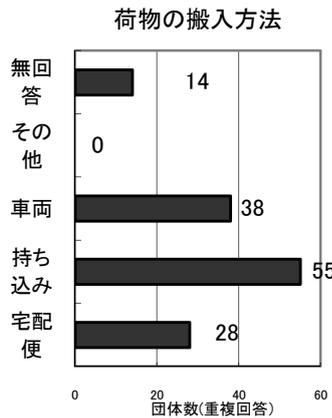
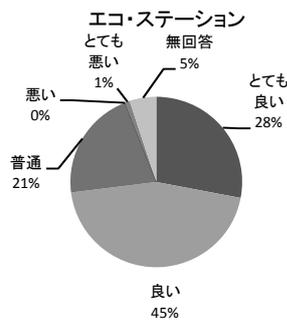
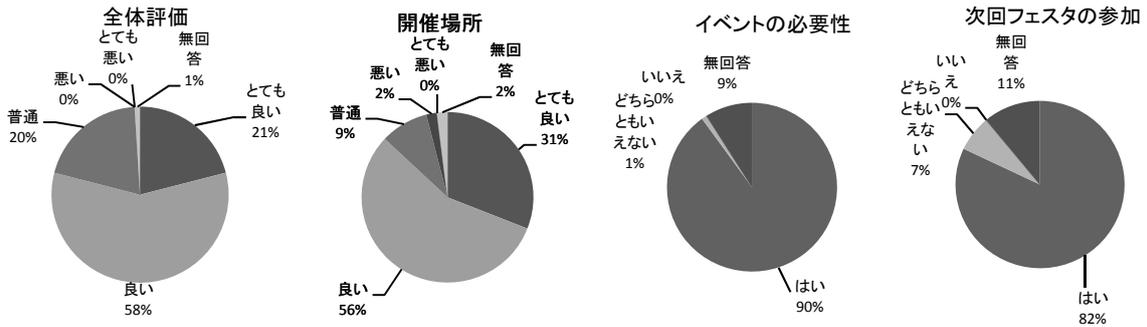
今回は、エコの取り組みの一環として、「会場までの利用交通機関」についても質問した。公共交通機関である「鉄道」と「バス」利用者が合計で65%、「自転車・徒歩」で来場した人が15%おり、この件でのCO2排出量については低く抑えることができたようだ。



調査方法： 9月6日に各ブースにアンケート用紙を配布し即日または後日回収
 回答数： 123ブース <内訳> NGP/NPO:103(91%)、国際機関/行政/学校/企業:20(78%)

◆全体評価

「とても良い」/「良い」合計79%となり、昨年度の73%とほぼ同数。開催場所については、昨年度の79%からさらに10ポイントアップの87%となった。90%の団体が国際協力・交流のイベントに必要を感じており、82%の団体が次年度も開催された場合参加すると回答をしている。

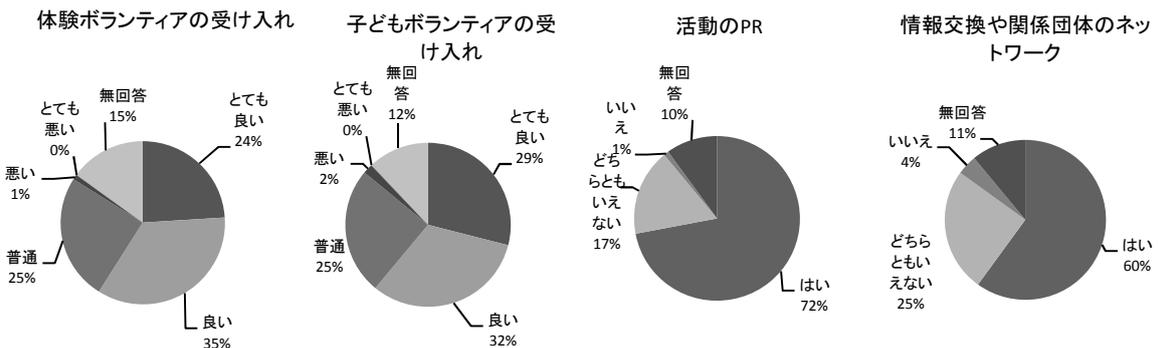


◆環境問題への取り組み

昨年に引き続き今年度のテーマとなった。リサイクルトレーの回収やエコに関するワークショップを行った「エコステーション」は、73%のプラス評価を得、昨年より13ポイントアップした。昨年より調査を始めた荷物の搬入方法の結果(複数回答)では、持ち込み数と車両数は、昨年とほぼ同数。主催者が利用を推進した宅配便の利用は、昨年の34件に対し今年は28件だった。

■NGO/NPO参加企画 / その他

「だがしや楽校」と連携した「子どもボランティア」「NGO/NPOめぐり」と一般を対象とした「体験ボランティア」の受け入れを昨年に引き続き実施した。どちらも昨年とほぼ同数のプラス評価となった。今後も継続していく必要性を感じるが、一般向けの参加者のほとんどがボランティアだったということもあり、運営についての課題はまだ多い。一方、活動PRと情報交換や関係団体のネットワーク作りへの貢献度については、昨年度とほぼ同様の結果となった。



調査方法:9月6日(日)フェスタ終了後、チーム毎にアンケート用紙を配布し、当日または後日回収。
回収率:65%(100名中65名回収)

◆応募状況

今年は“e-vo(イーボ)”という国際協力・交流イベントボランティア組織を結成し、横浜国際フェスタを含め3つの国際協力や交流イベントにかかわるボランティアを募集し、横浜国際フェスタでは、100名が5チームにわかれ活動をした。

当日の参加人数は100名となった。ただし、フェスタ当日は不参加だが、事前準備には参加したという人もいる。

◆全体評価

参加者の満足度は、91%と高く昨年とほぼ同数だったが、関心に合った内容かどうかの質問については、昨年の88%の満足度に対して、今年は60%となっており、どちらともいえないの回答が増えた。

ボランティアのつどいの参加者は少なかったが、参加した人の満足度は高かった。

◆課題

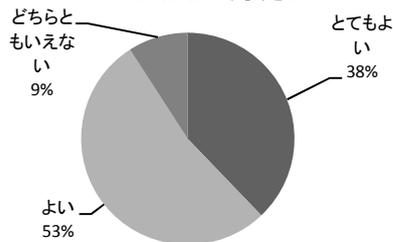
○応募をしてからフェスタ当日まで、ボランティアのモチベーションを持続し参加率の向上。

○歩留まりを見込んだ必要な人数の検討

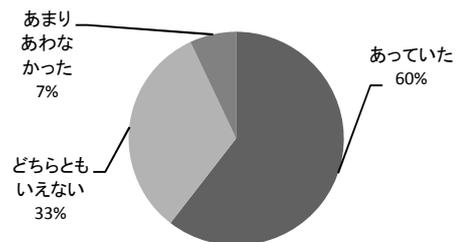


“e-vo(イーボ)”
イメージキャラクター

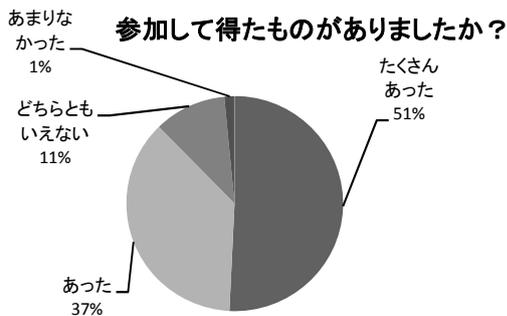
全体の活動を通して
いかがでしたか？



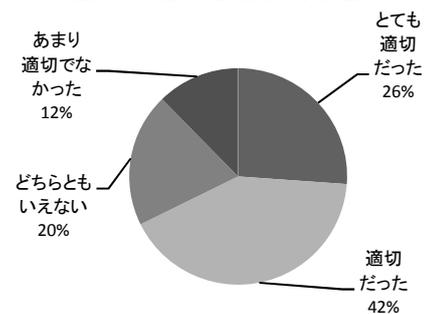
あなたの関心に
あった活動でしたか？



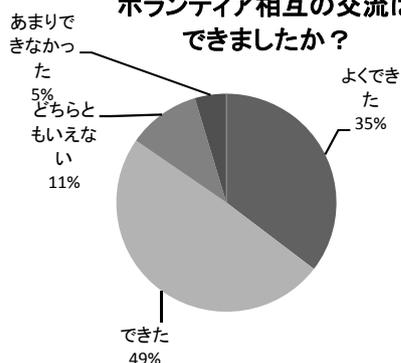
参加して得たものがありましたか？



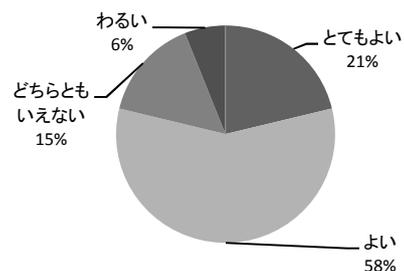
当日の指示は適切でしたか？



ボランティア相互の交流は
できましたか？

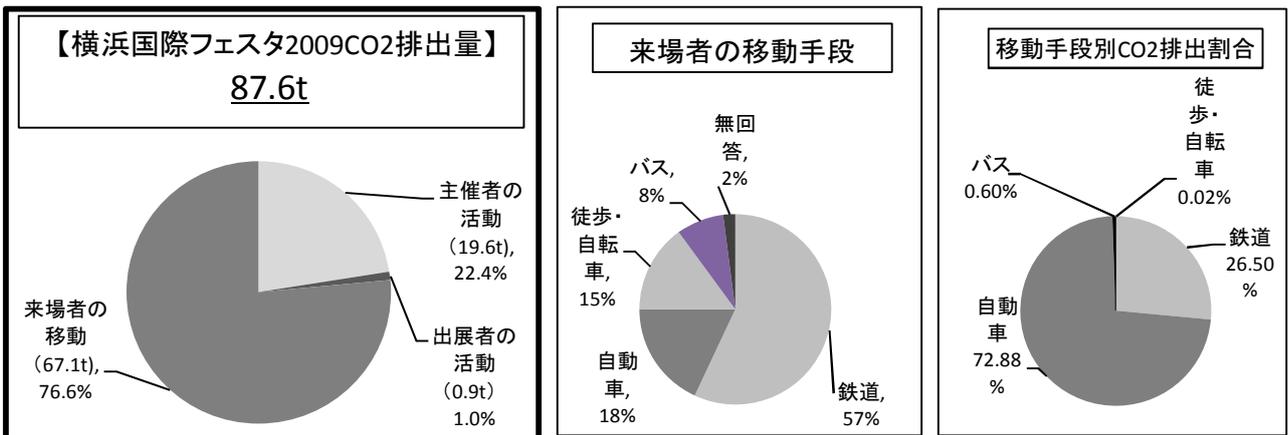


「e-voのつどい」に参加されて
いかがでしたか？



横浜国際フェスタ2009におけるCO2削減の取り組みと排出量の計測結果

横浜国際フェスタ2009では、東京都市大学 環境情報学部 伊坪研究室と連携し、フェスタ開催に係るCO2排出量の計測を行いましたので、報告いたします。



◆フェスタにおけるCO2削減の取り組みのポイント

- ・フェスタで使用した電力全てをグリーン電力(風力)で賄った。
- ・会場設営で使用するほとんど全ての備品、機材等は新規の製作物を避け、レンタル・リユース品を積極利用。
- ・出展に関わる展示品、販売物等の搬入・搬出では、出展団体に対し宅配便の利用を推奨。団体の協力により自動車での輸送削減につながった。
- ・食販ではリサイクルトレーの使用により、ゴミを削減。
- ・印刷物の配布量の削減、等。

◆さらなるCO2削減に向けて

CO2排出量の76.6%が「来場者の移動」によるものだった。「自動車利用者」は全体の18%に過ぎなかったが、この自動車利用者が排出したCO2の量が実に「来場者の移動」によるCO2排出量の約73%を占めていたことが分かった。2009年は横浜開港150周年イベントが行われていたこともあり、例年に比べ、遠方からの自動車利用者が増加したことが影響したと思われる。

今後は来場者に対しこれまで以上に公共交通機関等の利用を呼びかけ、少しでも自動車での来場の削減を図る必要がある。

「横浜国際フェスタ2009」収支報告

■収入の部

(単位:円)

項目	決算額	説明
参加団体出展料等	3,257,890	●NGO/NPO 1,338,700円 ●国際機関 88,800円 ●学校 23,500円 ●行政機関 747,500円 ●企業 991,900円 ●リサイクルトレー等使用料 67,490円
共催負担金	5,600,000	●(財)横浜市国際交流協会 5,000,000円 ●JICA横浜 500,000円 ●AOTS横浜 100,000円
広告協賛金・寄付等	1,034,010	16団体・社
駐車場管理費等	149,000	74台
助成金	3,500,000	(財)自治体国際化協会助成金 3,000,000円、(独)日本万国博覧会記念機構 500,000円
フェスタ2008繰越金	64,000	
合計	13,604,900	

■支出の部

項目	決算額	説明
企画事業費	1,561,000	NGO/NPO関連、ボランティア関連、エコ関連、子ども企画等
会場借り上げ費	2,232,300	パシフィコ展示ホールB (フェスタ会場面積分)、2F会議室、駐車場
会場設営費	7,866,770	ブース設営工事、看板・サイン等会場装飾費、機材借上げ費等
広報企画費	565,602	事前告知ポスター・チラシ制作費、当日配布プログラム制作費等
管理運営費	1,030,793	食販管理委託費、リサイクルトレー調達費、翻訳代、講師等謝金、警備委託費等
事務局費	348,435	通信運搬費、消耗品費、保険料等
合計	13,604,900	

横浜国際フェスタ 2009 報告書

発行 2010年1月
編集・発行者 横浜国際フェスタ 2009組織委員会
〒220-0012
横浜市西区みなとみらい 1-1-1 パシフィコ横浜
横浜国際協カセンター5F
（財）横浜市国際交流協会（YOKE）内
TEL 045-222-1174 FAX 045-222-1187